

## 議案質疑・一般質問の内容及び答弁者

議案に対する質疑

【12月5日】

平成24年12月定例市議会

発 言 議 員	議 案 件 名 ・ 要 旨	答 弁 者
10番 保泉和正議員	1. 議案第69号 平成24年度 羽生市一般会計補正予算(第5号) 歳出第3款 民生費 第1項 社会福祉費 第1目 社会福祉総務 費及び第3項 生活保護費 第2目 扶助費について 1) 自立支援給付及び地域生活支援事業において、45,430千円、生活保護費において、10,801千円の償還金が計上されているが、内容を伺いたい。 2. 議案第73号 羽生市清和園条例の一部を改正する条例 1) 指定管理者の導入スケジュールを伺いたい。	① 市民福祉部長  〃
9番 島村 勉議員	1. 議案第74号 羽生市防災会議条例の一部を改正する条例 1) 所掌事項が変更になっているが、いままで防災会議が果たしてきた役割と変更後はどのような役割を担っていくのか。	① 総務部長
12番 斉藤 隆議員	1. 議案第71号 平成24年羽生市介護保険特別会計補正予算(第2号) 1) 詳細な要介護認定情報等とは 2. 議案第73号 羽生市清和園条例の一部を改正する条例 1) 指定管理者運営措置にむけた想定されるスケジュール 2) 上記に伴う施設改修計画 3) ニーズに合わせた園増設計画の有無 3. 議案第74号 羽生市防災会議条例の一部を改正する条例 1) “市長の諮問に応じて”は市長の防災・減災・危機管理意識の向上が求められると考えますが、市長の見解は 2) 防災会議の活性化・高い実効性のための取り組み 3) “自主防災組織を構成する者” “市長が認めて任命する者”についての人選の在り方、女性委員登用の基本的見解。 4) 各号における委員数の配分について	③ 市民福祉部長  〃  ① 市長 ② 総務部長

市政に対する一般質問

【12月5日】

発 言 議 員	議 案 件 名 ・ 要 旨	答 弁 者
7番 茂木延夫議員	1. 地域医療ネットワークシステムについて 1) 医療機関相互の情報共有について(問題点、課題) 2) 羽生市の医療機関の参加について 3) 今後のランニングコストと本市の費用負担について 4) 参加住民を増やす方策について 2. 電気料金の節約について 1) 今後の市の節電プランについて 2) PPSへの切り替えについて 3) LED化への取り組みについて	① 市民福祉部長  ② 企画財務部長
3番 入江國夫議員	1. 改定介護保険法について 1) 生活援助の基準時間60分を45分に切り下げたが、現場では、どんな状況が生まれているか 2) 24時間介護サービスは、行なう事業所が少なく、利用は進んでいないようだが、この事業を前進させるために何が必要か。 3) 医療行為が可能になったが、主に痰の吸引だと思いが、事故があった場合、責任は誰が持つのか。 4) 支給限度額(保険の範囲)を超える分を利用者に支払い請求したものは、何件あるのか。その額はいくらになるのか。また、一番多く支払った人の額はいくらになるのか。 5) 市内のホームヘルパーは何人働いているのか。人数は満たされているのか。また、正規職員の給与は平均いくらになるのか。パートのヘルパーの時給はいくらになるのか。	① 市民福祉部長

発言議員	議案件名・要旨	答弁者
	6) 介護予防。日常生活支援総合事業の市側・利用者・事業者との関係で、メリットとデメリットは何か（旧制度との比較を含めて）。 7) 2012年に限って、財政安定化基金の取り崩し規定を設けましたが、使い道は何か。 8) 保険者である市として、今後の課題は何か。	

【12月6日】

発言議員	議案件名・要旨	答弁者
12番 斉藤 隆議員	1. 公共施設の避難誘導體制の確立について 1) 文化ホール避難誘導體制の確立について（マニュアル整備も含め）。 2) 各公共施設の避難誘導マニュアルの整備・避難誘導體制の確立について 2. 水道事業水の安全について 1) 24年5月ホルムアルデヒド事故について ① 庄和浄水場定期検査が行われていなければどうなっていたか。 ② 羽生市のホルムアルデヒド検査について 2) 水安全計画の認識・策定への見解 3) 水源に潜む危害の検討の有無・水源の課題について 4) 高度浄水処理技術の導入・脱塩素・低塩素消毒の基本的見解 5) 直結給水方式の促進について 6) 水道技術者の育成と確保について 3. 学校施設の防災機能の向上について 1) 災害用備蓄品の学校施設への保管・分散化について 2) 学校施設の非常電源の確保について 3) 学校施設での避難生活に配慮した対応について 4) 体育館施設の居住環境向上対策・トイレ設備の拡充について 5) 県施設の避難所活用のための協議や運営計画等の策定について 6) 避難所運営等のための学校長との連携・協議 学校長の羽生市避難所運営マニュアルへの認識・実務対処能力 7) 学校独自の避難所運営計画・被災者支援対策マニュアル策定状況について	①生涯学習部長 ②総務部長 ③まちづくり部長 ④総務部長 ⑤学校教育部長 ⑥教育長
13番 蜂須直巳議員	1. 羽生市のイメージアップの取り組みについて 1) 羽生市のイメージアップの取り組みに関しては、トータル的に羽生市のセールス視点について ① セールス戦略を一定の人材と時間をかけて検討することが必要と考えるが。 ② 市民の皆さんからアイデア募集をすることも一案と考えるが。 ③ 現状分析と重点ターゲット、重点プロジェクトと戦略の展開をどのように考えてゆくのか。	①企画財務部長 ②市長
5番 中島直樹議員	1. 消防救急車両の狭隘道路対応について 1) 狭隘道路の状況把握は？ 2) 市内に消防、救急車両の進入、走行困難箇所は何か所あるのか？ 3) 地元消防団の狭隘地の把握 4) 消防車両、緊急車両出動要請時走行が困難な地域の対応はどのようになっているのか。 5) 狭隘道路隣接地には、延焼を最小限に防ぐため、住民の意識向上も必要。啓発活動の必要性について、どのように考えているか？ 6) 一部自治体で導入されている消防バイクの必要性は、どのように考えているのか。 2. はにゅうブランド推進事業について 1) 県を挙げて、企業を挙げてキャラクターを売り込むところが増えてきた中で、羽生市は市長が「ゆるキャラの聖地 はにゅう」を確かなものにするという割には、あまりにも予算規模が小さすぎる。「聖地」を確かなものにするのであれば、思い切った予算措置をすべきと考えるが、見解を伺う。	①消防長 ②経済環境部長 ③市長

【12月7日】

発言議員	議案件名・要旨	答弁者
11番 松本敏夫議員	<p>1. ネット犯罪対策について</p> <p>1) 教育委員会として、子ども達がネット犯罪に巻き込まれないようにするには、どのような指導、取り組みをしているのか。(具体的に何う。)</p> <p>2) 過去3年間において、子ども達のネット被害及び犯罪件数、未遂事件など、小・中学校別に何う。</p> <p>3) 携帯電話・インターネットを通じた犯罪が想像を超えた範囲で起きている事について、当局の見解を何う。</p> <p>4) 今後に向けて、子ども達の隠れたネット被害及び犯罪防止策の取り組み方と、市民を含む羽生市全域のネット犯罪防止策について、行政トップである市長としての考え方を何う。 ※子ども達とは、小・中学生を意味する。</p>	<p>①市 長 ②教 育 長</p>
2番 永沼正人議員	<p>1. 市内循環バスのオンデマンド化について</p> <p>1) 市内循環バスをオンデマンド化することで利用率が上がり、利便性も向上。</p> <p>2) 市内循環バスをオンデマンド化できないか。できないならその理由</p> <p>3) その他のサービスへの拡張性について</p> <p>2. 市民との協働事業について</p> <p>1) 自治会などと年間を通しての委託契約ができないか</p> <p>2) できないならその理由</p> <p>3. 羽生駅西口の交通について</p> <p>1) これまでの事故発生数、違反者は。</p> <p>2) 信号機設置の必要性について</p> <p>3) 信号機設置までの暫定措置として、優先道路の変更は可能か。 現在、南北の道路が優先で、東西の駅前通りが一時停止義務。通行量や運転手目線と考え、東西駅前通りを優先と変更すべきであるがどうか。</p>	<p>①総 務 部 長 ②市 長</p> <p>③まちづくり部長</p> <p>④まちづくり部長</p>
8番 奥沢和明議員	<p>1. セーフコミュニティについて(十和田市の取組みの事例から)</p> <p>1) 地域住民、関係者が連携し、子どもや高齢者の安全安心のまちづくりを推進していくために、領域別対策(担当部署)の一本化は可能か。 羽生市内の現状(把握状況)と実施している方策事例</p> <p>① 自殺予防と労働の安全</p> <p>② 子どもの安全と暴力、虐待</p> <p>③ 交通事故予防</p> <p>④ 高齢者の安全と暴力、虐待</p> <p>⑤ 防災</p> <p>⑥ 余暇活動(スポーツ、観光)安全</p> <p>2. 空調機設置に伴う小・中学校の夏休み教育について</p> <p>1) 空調機は必要。事業については、評価する。</p> <p>2) 夏休み中の対応として、予定や計画はあるのか。</p> <p>3) 原発事故以来、代替エネルギーが着目され。東中の改修ではソーラーパネル設置を決定しているようだが、ほかの学校へも継続的・計画的にしていきたいと思いますか。</p> <p>3. ムジナもん体操とラジオ体操について</p> <p>1) 恥ずかしい話だが、ムジナもん体操が覚えられない。</p> <p>2) ラジオ体操は、音楽を聴けば体が動く。</p> <p>3) 子どもたちは、ラジオ体操を行なっているのか。 行っていないとすれば、行なう必要はないのか。</p> <p>4) 熟年者向け健康体操の啓発活動。65歳以上を対象に独自体操で介護予防を実施。</p>	<p>①総 務 部 長</p> <p>②学校教育部長</p> <p>③生涯学習部長 ④学校教育部長 ⑤教 育 長</p>